

学習展開例（第3学年 音楽）

※狭い空間や密閉状態での歌唱指導や身体の接触を伴う活動は、感染症対策を講じてもお感染の可能性が高いため、当分の間行わない。

○年間を通じて、休憩時間等で教科書の音楽を流して親しませ、家庭で歌を歌ったり楽器の練習をしたりできるようにする。

担当
(小島)

教科書の 順番	学期	題材名	内容	学習目標	標準時数	学習展開例		想定時数
						学校（みんな）ですること	家（一人）ですること	
1	1	音楽で心をつなげよう	歌唱 器楽	友だちへの思いをこめて歌いましょう。	10	<ul style="list-style-type: none"> ・拍子によって、先生や友達の打つリズムをみんなであなて、手拍子で打つ。（P30，31も合わせて学習する。） ・楽譜の読み方を知る。 ・様子を思いうかべながら聴いたり、音の高さを感じ取ったりする。 ・P13せりつづくりをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽譜を読んで、歌詞や階名でうたったり、楽器をひいたりする。 	
2	1	歌って音の高さを感じよう	歌唱 器楽 音楽づくり	音の高さに気をつけながら、歌ったりひいたりしましょう。				
3	1	茶つみ	歌唱	曲の感じを生かして歌いましょう。				
4	1	リコーダーのひびきを感じよう	器楽 鑑賞	リコーダーに親しみましょう。	6	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーのささえ方、音あなのとじ方、音の出し方、息づかいを確認する。 ・タンギングと息の強さに気をつけながら、リコーダーをふく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タンギングと息の強さに気をつけながら、リコーダーの練習をする。 	
5	1	拍子によってリズムを感じよう	歌唱 器楽 音楽づくり	2拍子によってえんそうしましょう。	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆかいな木さんを拍子によって演奏する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆかいな木さんの練習をする。 	
6	2	うさぎ	歌唱	日本に古くからつたわの曲のふんいきを感じて歌いましょう。	8	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律の音の上がり下がりを感じ取って、聴いたり、演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律の音の上がり下がりを感じ取りながら、歌ったり、リコーダーや鍵盤ハーモニカの練習をしたりする。 	
7	2	せりつのとくちようを感じよう	歌唱 器楽	せりつの上がり下がりを感じて歌いましょう。せりつのとくちようを生かしてえんそうしましょう。				
8	2	曲の感じを生かさう	歌唱 器楽 鑑賞	曲の感じを味わってききましょう。曲の感じに合ったふき方をくふうしてえんそうしましょう。歌詞の表す様子を思いうかべながら、曲の感じを生かして歌いましょう。	15	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の感じを味わいながら「メヌエット」を鑑賞する。 ・タンギングや息の強さに気をつけて「山のポルカ」を演奏する。 ・いろいろな音のひびきを感じとりながら、「トランペットふきの休日」「アレグロ」を聴く。 ・拍子によって、互いの音をよく聴き合いながら「パフ」を演奏する。 ・P56「まほうの音楽」をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「山のポルカ」を練習する。 ・「パフ」を練習をする。 	
9	2	いろいろな音のひびきを感じよう	歌唱 器楽 音楽づくり 鑑賞	重なり合う音のひびきを感じとりながらえんそうしましょう。音のとくちようを生かして音楽をつくりましょう。				
10	3	ちいきにつたわる音楽でつながろう	音楽づくり 鑑賞	祭りばやしに親しみましょう。3つの音で、おはやしのせりつをつくりましょう。	5	<ul style="list-style-type: none"> ・祇園囃子、ねぶた囃子、神田囃子「投げ合い」を鑑賞し、楽器の音や、音楽のふんいきを感じ取る。 ・作ってきた旋律リレーしてリコーダーで吹く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3つの音で、おはやしの旋律をつくる。 	
11	3	音の重なりを感じて合わせよう	歌唱 器楽 鑑賞	せりつの上がり下がりを感じて歌いましょう。いろいろな楽器の音の重なりを楽しみながら合奏しましょう。	7	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律の重なりや音の強さに気をつけながら、「アルルの女」を鑑賞する。 ・いろいろな楽器の音の重なりを楽しみながら合奏する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エーデルワイスの練習をする。 	
		歌いつごう 日本の歌			4	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の中で必要に応じて選んで歌ったり聴いたり演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きな曲を歌ったり、演奏したりする。 	
		みんな楽しく						
					60			

・「想定時数」は、学校ですること（授業）の時数とする。